

学校法人 鉄蕉館 亀田医療大学

亀田医療大学だより

第4号
2016年4月1日発行

Contents

- ・ 理事長挨拶
- ・ 学長新任挨拶
- ・ 亀田医療大学 平成27年度のできごと



HEART



理事長挨拶

亀田医療大学は、この3月に第1期生の学位授与式を終え、ようやく一人前の大学としてスタートを切ることができました。開学以来、本学を支えて下さいました皆さまに心より感謝を申し上げます。そして、これからも卒業生達が医療現場でさらに研鑽を積み、今後ますます加速する日本の高齢化社会に貢献していくことを、末永く見守って下さいますよう切に願っております。本学の設立にあたっては、数多くの看護教育の重鎮や文部科学省をはじめ、関係機関のご助言の元に、議論を重ねて設置計画を作りあげました。この設置計画の教育方針の下に1期生は、全国平均を上回る国家試験合格率を以って、4月からの新しい職場に向けて巣立ちました。今後も社会構造の変化や医療の高度化、多様化、人々の医療・看護に対するニーズの変化で、変更すべき点や課題が見えてくることでしょう。本年度からは、自立した大学として教職員一丸となり、学生の皆さまにとって更により良い学習環境の提供を目指し、様々な改革にも取り組んで参る所存です。

また、来年度の大学院開設に向けた準備も最終段階に入りました。向上心を持った看護師が地域社会の中で仕事を継続しながら、キャリアアップができる仕組みを作り上げたいと考えています。大学の連携医療機関である亀田メディカルセンターは、アジアの中核病院を目指して一層のグローバル化を進めているところです。特に研究分野においても本学と一体となり、一層の充実を図って参る方針で一致しております。また、看護師の業務内容が複雑・高度化する中、専門看護師や認定看護師の役割はさらに重要度を増してきています。大学院で各分野の専門家を育てることで、看護の質の向上に向けた看護現場の継続教育にも貢献して参ります。

日本は、急激に進む少子高齢化、人口減少など、社会構造が大きく変わるなか、変化に素早く対応できる柔軟性を持った人材育成が強く求められています。亀田医療大学は「固定概念にとらわれないチャレンジ精神」をモットーに、今後もグローバルな視点としなやかな感性を持った看護師の育成を進めて参ります。



亀田医療大学理事長 亀田省吾

学長新任挨拶



近代看護教育の母と呼ばれるイギリスのフローレンス・ナイチンゲールが、クリミア戦争での負傷者の悲惨さを救うために従軍看護師として戦地に向かったのは1854年のことです。この時の彼女の活躍から看護師は「白衣の天使」と呼ばれるようになったという話は有名ですが、実際の彼女の活躍はむしろ病院の衛生状況の改善による感染症の減少や統計学の医療への導入にあります。そして奉仕のみでは限界があることを知り、戦後にナイチンゲール基金による看護学校を設立しました。彼女の精神、考えはそれから160年以上経た現在でも真実であると思われまます。一方現在の日本は世界の先頭を切って長寿社会、高齢化社会に突入しつつあります。推計では2035年には65歳以上の高齢者が3人に1人になるとされています。従って医療自体も今までのように病気を治す、癒すだけではなく様々な併発症や退院後の生活指導も含めた総括的、全人的な対応を求められるようになってきています。昨今チーム医療の名の下に医師、看護師、検査技師、薬剤師、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなどの多職種が連携して治療に関わることが求められ、実践されるようになってきています。その中で最も患者の身近にいることの多い看護師の役割は非常に大きく、幅広い対応、また場合によっては医師と同等の高度な専門性をも求められます。

2012年に開校の本学は今年第一期生が卒業し、社会貢献への参加がようやく始まりました。また大学自体もAC期間を終え自立の道を歩き出しました。本学では自然に恵まれたこの鴨川の地で、人生で最も感受性の高い4年間にしっかり勉学に専念できる環境を整備し、専門技術の習得、国家試験全員合格を目指します。平成29年度には、亀田医療大学として特色のある5つの教育課程を持った大学院も設置される予定です。大学院に進学するような意欲を持った進取の気象、探究心のある卒業生を育てていきたいと思ひます。

最後になりましたがもちろん医療人にとって忘れてはならない精神は他人への優しさ、惻隱の情です。この気持を常に持った優れた看護師養成を目指していきます。

亀田医療大学学長 橋本裕二

亀田医療大学 平成27年度のできごと

2015.04 ▶▶▶ 2015.05

4/1 **新任教職員**
2名の新入教員を迎え、教員38名、職員15名の組織となりました。

4/6 **入学式**
学生会館4階のミズキホールにて、第4期生87名(女性70名、男性17名)の入学式を挙りました。

4/9 **新入生歓迎会**
学生自治会による新入生歓迎会を実施。大学紹介・部活紹介・レクリエーションなどが行われました。

5/1 **クローズ元学長名誉教授就任**
クローズ元学長が名誉教授に就任され、4/23には元学長の退任記念として河津桜の植樹が行われました。

5/7 **津波避難訓練**
地域の方たちと共に津波避難訓練を実施。本学屋上への避難訓練と避難場所での模擬訓練が行われました。



2015.04 ▶▶▶ 2015.05

5/7 **FD研修会「FDとは何か？」**
本学教職員を対象としたFD研修会「FDとは何か?—看護学の教育の現状と課題を踏まえて—」が開催され、千葉大学大学院看護学研究科付属看護実践研究指導センター和住淑子教授に看護系大学のFD活動の現状と課題、FDマザーマップを利用したFD活動についてご講演頂きました。
※FD(ファカルティ・ディベロップメント) = 大学教員の教育能力を高める実践方法のこと。

5/13 **南房総市立嶺南中学校見学会の実施**
南房総市立嶺南中学校の2年生23名が、キャリア教育の一環として本学を訪れ、学内見学ほか、看護職の説明を受けました。

5/31 **軽音楽部課外活動レポート【フラフェスタ2015】**
日本の渚100選に選ばれる前原海岸の特設ステージで行われた「フラフェスタ2015」に軽音楽部が参加しました。
初夏にふさわしい爽やかな曲や夏を思わせる曲、全5曲を演奏し会場を盛り上げました。



